

## 2月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 12件

(内訳)

No.1 四日市市議会議員及び四日市市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について(議案第104号) … 0件

No.2 公立幼稚園エアコン設置事業(当初予算)について … 3件

No.3 大矢知興譲小学校改築整備事業費について(当初予算) … 6件

No.4 農業センター基本構想策定事業費について(当初予算) … 1件

No.5 高度医療機能強化事業(3テスラMRI整備事業)について(当初予算) … 1件

No.6 公共下水道接続促進補助事業について(当初予算) … 1件

\* 合計人 ・ 男性 5人 (内訳: 40歳代 1人、60歳代 3人、70歳以上 1人)

・ 女性 2人 (内訳: 40歳代 1人、50歳代 1人)

\* ご意見件数 ・ 1件… 4人、2件… 1人、3件… 2人

2月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

		No. 2 公立幼稚園エアコン設置事業費について
教育民生常任委員会	1	床暖房への声も上がる、ご時世先ずは幼稚園の保育室から早期に進めて貰いたい。 並行して、小学校のトイレの洋式化のスピードアップを図ってほしい。 (60歳代 男性)
	2	幼児教育にかかっ教育現場の環境整備は、緊急に推進されることを期待する。 (70歳以上 男性)
	3	昨今の温暖化で夏場の気温の上昇も激しく、園庭にいるときなどは背の低い幼児には地面からの照り返しも大人より強く受けると聞くので、体力の消耗も早いと思います。良好な環境整備をお願いします。 (50歳代 女性)

## 2月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No. 3 大矢知興譲小学校改築整備事業費について
教育民生常任委員会	<p>この議案は廃止するように求めます。</p> <p>まず平成29年11月21日に、四日市市は、あさけプラザにて、大矢知興譲小学校改築案の地元住民への説明会を行いました。内容としては、校舎配置の3案の提示があり、話し合いの結果、どれも決められずに終わりました。その際、市長と教育長は、案を再検討して、次回また提案する説明会を開くと言って閉会しました。この経緯は11月23日の毎日新聞でも同様なことが掲載されています。それから住民への説明会はありません。</p> <p>この経緯を踏まえて、この議案を見ると、住民との再度の話し合いを待たずに、案を決定しているようです。これは、地元住民と、市長、教育長が次回の話し合いをするという合意を踏みにじるもので、この約束を反故にするものです。誰がこの案にしようかと決定したのか、その経緯を明らかにしてほしいです。また、11月の説明会の結論がありながら、市議会がこの議案を進めていけば、どのような理由をたてようとも、市議会も住民の民意をないがしろにする人々だと思われてしまいます。丁寧に立法、行政、市民の間で、様々な意見があるなかで話し合いをすることが重要ではないでしょうか。特に市長は大矢知地区のタウンミーティングを行っておらず、そのうえで11月の住民説明会の結果を踏み倒すならば、今後、四日市市と大矢知地区の住民の全ての事柄はマネージ不能となる可能性があり、断じて受け入れられないものです。また、具体的な中身としても、非常に問題があります。四日市市の小学校で5階建てのものはこれまでありません。大矢知地区の周辺地域には、5階建ての建築物はなく、周囲は住宅と農地が混在して広がっています。大矢知地区の景観上よくないことはもちろん、近隣の日照に問題が生じます。近隣住民に、日影図等の資料を示して、一年を通じて、日陰がどのように生じるのか説明して、納得して頂いているのでしょうか？特に農地の場合は建築基準法上問題なくても、日照時間が少なくなることは重大な問題です。具体的に年間どのくらいの日照時間が少なくなるかを農地を持っている人に説明をして、この議案の提案をしているのでしょうか・近隣への説明がまだないのであれば、もしこのまま議案が通ったとしても、近隣住民との深刻な問題が残っていることとなります。</p> <p>それから、5階建ての校舎棟と、特別教室棟の避難がどのように想定されているか、を公開してほしいです。特に特別教室棟は、特別教室において、火災等の事故の可能性が高く、その上に実質4階にプールがあるため安全が高く求められます。小学一年生が利用することを前提に、全ての災害を想定して、建築基準法で定められている避難安全検証法などで、安全に全ての生徒が避難できるのかどうか、検討していることが必要です。建築基準法の一般的な基準は、大人を対象にしたもので、小学一～六年生と支援学級の生徒のような、一般成人に対するいわゆる弱者についての安全を保障したものではありません。そのような弱者に対しての安全への担保をもった建物である必要性があります。以上のことを検討していないと、生徒の保護者から、安全かどうかを問われた際、安全と言える根拠はないと考えます。</p> <p>特に5階建ての教室棟、4階にプールを持つ特別教室棟は、市役所、教育委員会にとって、未知の建物です。単に階数が増えただけではなく、日常的なこと、非日常のことでいろいろな問題が出るのが考えられます。登下校の集中するときはどうなるのか、給食の支度が人数、時間がうまくいくのかなどいろいろなことを慎重に検討するべきです。例えば、建物のせいで、給食の準備に時間がかかり、毎日の給食の食べる時間が少なくなったら、それはみんな大人のせいで、子供はかわいそうです。</p> <p>小学校はその地区の中心となる市の建物です。本来はワークショップや説明会を何回も行い、生徒や地域住民の核になるような建物となるべきです。普通は新しく小学校の校舎を建てるときは、準備会を作ってどのような小学校にしたらいかがを検討するものです、いなべ市や尾鷲市の新増築の小学校は、何回も協議をしています。そのためもあり尾鷲の小学校はいろいろな賞を受けています。</p> <p>普通ならば、せつかく新しくするならば良い建物を建てようとするのが当然です。しかし、今回、市側が生徒や住民との協議をし、よい小学校をつくらうとする意識がなく、四日市市の行政と、教育委員会がよい教育環境を作る気がないようで残念です。それでいて「子育てするなら四日市」、「教育するなら四日市」と言っているようです。</p> <p>17億もかけて、住民に喜ばれない建物ができ、次建て替わるまでの100年間、反感を持たれながら、小学校の建物があり続けるのは不幸なことです。</p> <p>教室が足りなくなることはあらかじめわかっていたことであり、時間がないのでこの案しかないというのであれば、それは言い訳であり、すぐに新たな検討をし、間に合わせようとする努力をすべきです。子供が一番不幸です。四日市のこの地域に生まれ育ったことを誇りに思えるように、大人のしがらみにとらわれず、子供の未来のための教育施設として小学校の校舎の計画を仕切りなおして作るべきです。みんなでその勇気を持てるかどうかがかかっています。今ならまだ間に合います。</p> <p>以上より、この議案は廃止することを求めます。</p> <p>さらに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この議案が出てきた経緯、特に3案の中から、誰がこの案に決定したのか明らかにすること</li> <li>・この案の日影問題を影響のある近隣住民が納得しているかどうか、明らかにすること</li> <li>・この案の校舎での避難安全検証について公開すること</li> </ul> <p>を明らかにすることを求めます。(40歳代 男性)</p>

2	<p>学習環境の充実の為、改築工事を進めて貰いたい。 周辺の道路の交通量も多く、道路幅も狭い この点も考慮して貰いたい。 (60歳代 男性)</p>
3	<p>校舎5階建てでは再考してもらいたい。大都会の真中ならまだしも。児童にも負担が大きい。総面積、児童数増加もあるが他に案もあるはず。 児童を第一にし、3階建てになるはず、名案を出す努力をもっとすべきではないかと思う。 よって、この議案には、賛成できない。 (60歳代 男性)</p>
4	<p>地域の由緒歴史有る学校であるが将来を見すえ「百年の計」と位置づけし、現在地にしがみつくとなく、かつ小手先対応的な改築整備でなく他地区への移転で広々とした運動場の確保で伸び伸びとした体作り、教育施設の充実を図るべきと考える。 そこが地域の核となるであろうし、街はどんどん変化しているし今なら未だ新しい場所も確保出来る と考える。教育には金を惜しむことなく果敢に取り組むべきではないか。 住みたくなる街四日市への一歩ではないか。 (70歳以上 男性)</p>
5	<p>大矢知興譲小学校の建物の様子はよくわかりませんが、敷地外に屋内運動場やプールがあるというのは、移動に時間がかかったり、もし道路を横断したりするのなら危険も生じます。児童の増加も見込まれているのなら、早急に学習環境を整えるべきではないかと思えます。 (50歳代 女性)</p>
6	<p>一万千超の反対署名を四日市市役所と森市長、教育長は、無視して、提案しています。この案は反対です。 大矢知の緑豊かな田園地域に、5階建ての建物は非常識です。 大矢知の地域にとって、小学校は伝統もある大切なものです。地域が納得していない中で、市議会がこれに賛成すれば大矢知の住民は四日市市をこれから支持はしません。 また、税金を払ってもよい小学校ができないのであれば、今後は地域を挙げて四日市以外にふるさと納税します。 大矢知には、公園も少なく、その上、小中学校の建物が駄目ならば、今後四日市市に期待することはありません。 よって、No.3は反対し、再度、住民と話し合うことを要請します。 (40歳代 女性)</p>

2月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No. 4 農業センター基本構想策定事業費について
産業生活常任委員会	1 儲かる農業に程遠い、専業農家・兼業農家の為の農業を考えて欲しい。(60歳代 男性)

## 2月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

		No. 5 高度医療機能強化事業（3テスラMRI整備事業）について
産業生活常任委員会	1	県下最大の「市」での病院でありながら近隣の他の病院へ検査依頼しているようでは心許無い。早期発見・早期治療一層の充実の為に強力に推進を期待する。 住みたくなる街作りの為にも医療・教育には最優先で取り組んで欲しい。 (70歳以上 男性)

## 2月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No. 6 公共下水道接続促進補助事業について
都市・環境常任委員会	<p>1 補助対象者を「世帯全員の市民税が非課税であること」としているがこのような世帯は当然低所得者層が多数と考えられる。補助率を接続工事費の2分の1としても、なお自己負担が10～30万円ほど必要となる。個人所得が伸び悩むこの時代、下水道工事に個人が余裕資金を出費するであろうか。はたしてこの補助率で、目標とする下水道接続の向上が達成できるのか、はなはだ疑問である。</p> <p style="text-align: right;">(60歳代 男性)</p>